

令和2年6月市議会定例会

商工労働部

議案説明資料

(追加提出分)

目 次

【予算案件】

1	令和2年6月商工労働部補正予算（追加提出分）（案）総括表 ……	1	頁
2	（新規）離職者等雇用奨励金事業について……………	2	頁
3	（新規）補助金等申請支援事業について……………	3	頁
4	（新規）中小企業向け支援制度PR事業について……………	4	頁
5	（新規）富山市内宿泊促進事業について ……	5	頁

1 令和2年6月 商工労働部補正予算（追加提出分）（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商工労働部合計	4,841,057	86,500	4,927,557	
(款5)労働費	618,499	13,500	631,999	
(項1)労働諸費	618,499	13,500	631,999	勤労者雇用対策費 13,500
(款7)商工費	4,222,558	73,000	4,295,558	
(項1)商工費	4,222,558	73,000	4,295,558	商工一般管理事務費 18,000 観光客誘致宣伝費 55,000

【勤労者雇用推進事業費】

2 (新規) 離職者等雇用奨励金事業について

[商業労政課]

(1) 補正額 13,500千円

〔 財源内訳 国庫補助 13,500千円 〕

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、離職等された方々の雇用促進を図るため、離職等された方を新たに正社員として雇用した中小企業の事業主に対し、奨励金を交付するもの。

(3) 事業内容

① 交付対象者

市内に事業所を有し、令和2年4月1日から11月30日までの間に、対象となる労働者を正規雇用の労働者として新たに雇い入れ、3ヶ月以上継続して雇用している中小企業の事業主

② 対象労働者

次のいずれにも該当する方

- ・令和2年3月30日から9月30日までに、感染症の影響を理由に解雇等された方
- ・雇い入れの日から継続して市内の事業所に勤務している方
- ・雇い入れの日から継続して市内に住所を有している方

③ 交付対象期間

雇用後、賃金を満額支給した最初の3ヶ月

④ 交付金額

賃金月額 \times 1/2の額(千円未満切捨て)

限度額 150千円/月(150千円 \times 3ヶ月=450千円)

※1事業主あたり3人までとする

【商工一般管理事務費】

3 (新規) 補助金等申請支援事業について

[商業労政課]

(1) 補正額 10,000千円

〔 財源内訳 国庫補助 10,000千円 〕

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症に関する支援制度が多数創設される中で、中小企業者によっては、書類作成や手続きの煩雑さから、申請を躊躇することが懸念されるため、申請手続に要する費用の一部を助成し、国や県の各種制度を有効かつ迅速に活用できるよう支援するもの。

(3) 事業内容

①対象者

市内の中小企業者で、有資格者に申請書類の作成及び申請手続の代行を依頼し、国や県から補助金等の採択を受けた者

※想定される主な有資格者

	市内 会員数	業務内容	補助対象となる 主な申請業務
行政書士	180人	官公庁向け書類の 作成・手続の代行	全業務（雇用調整 助成金（国）除く）
社会保険 労務士	90人	労働・社会保険諸法令に基づく 書類の作成・手続の代行	雇用調整助成金（国）

②対象経費

国・県の感染症に関する補助金等の申請書類の作成及び申請手続の代行に要する経費

③補助率・補助限度額

補助率：対象経費の1/2、補助限度額：上限100千円

④申請期間

令和2年6月26日 ～ 令和3年3月31日

【商工一般管理事務費】

4 (新規) 中小企業向け支援制度PR事業について

[商業労政課]

(1) 補正額 8,000千円

〔 財源内訳 国庫補助 8,000千円 〕

(2) 事業目的

市独自の新型コロナウイルス感染症に関する事業者向けの支援策が、効果的に活用されるよう、新聞広告やTVCMを利用し、幅広い周知を図るもの。

(3) 事業内容

① 広報媒体

新聞、TV (コマーシャル)

② 広報内容

中小事業者向け富山市の支援策

ア. 補助金等申請支援事業

イ. 離職者等雇用奨励金事業

ウ. 市制度融資 (緊急経営基盤安定資金 コロナ枠)

エ. 雇用調整助成金等の無料相談会

③ 広報期間 (予定)

ア. 新聞広告の掲載

令和2年6月26日 ~ 7月25日の期間 (3紙、計5回)

イ. テレビの広告放送

令和2年6月26日 ~ 7月25日の期間 (3社、計130回程度)

【観光客誘致宣伝費】

5 (新規) 富山市内宿泊促進事業について

[観光政策課]

(1) 補正額 55,000千円

〔 財源内訳 国庫補助 55,000千円 〕

(2) 事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、観光・宿泊需要が低迷し、厳しい経営状態にある宿泊施設の利用促進を図るため、市民を対象に宿泊料金の割引を行う「富山に泊まってエンジョイキャンペーン」を実施することで、宿泊需要を喚起するもの。

(3) 事業内容

ア 対象者	富山市民 (18歳以上)
イ 割引額及び人数	15千円 2,000人 10千円 1,500人 計 3,500人 (応募多数の場合は抽選)
ウ 利用可能施設	市内宿泊施設 (参加施設は公募)
エ 利用期間	令和2年8月1日(土)～10月31日(土)
オ 応募方法	特設HPの申込みフォームまたは郵送にて応募する
カ 応募期間	令和2年7月4日(土)～15日(水) 必着